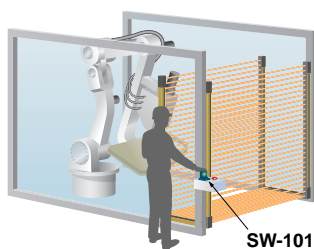


光線式起動スイッチ(安全確認)**ロボットの起動入力(SW-101)**

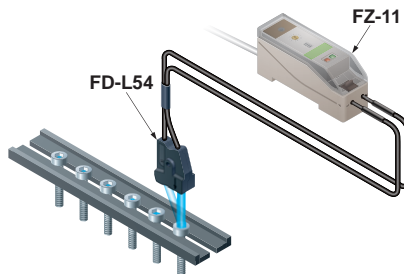
従来起動入力には押しボタンスイッチが使用されていましたが、手や指に負担がかかり腱鞘炎につながるおそれもありました。SW-101は光線式ですから、検出面に手が触れるだけで光を遮光し装置を起動させます。



掲載ページ ④-37

カラーファイバセンサ(色判別)**ビス頭の色マーク検出(FZ-10シリーズ)**

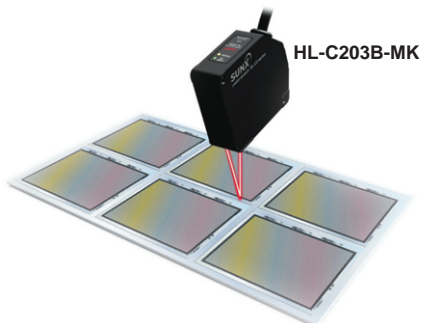
FZ-11は、色を赤色・緑色・青色の各色成分にデジタル処理して判別しますので、非常に制度の高い色判別が可能です。



掲載ページ ④-15

超高速・高精度レーザ変位センサ(計測)**パターン付ガラスの位置測定(HL-C2シリーズ)**

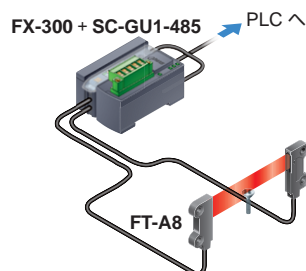
新開発のCMOSセンサと、専用設計の高解像度レンズによりパターン付ガラスでも安定して測定できます。



掲載ページ ④-56

スクリーンファイバ/デジタルファイバセンサ/上位通信ユニット(検査)**ビスの高さ検査(FT-A8, FX-301, SC-GU1-485)**

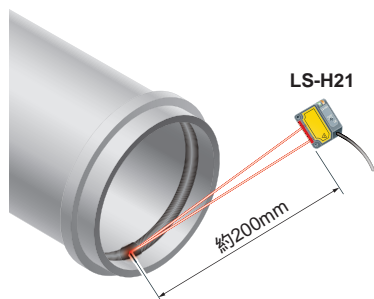
ビスの検査では、種類によって段取り替えを頻繁に行いません。SC-GU1-485によってPLCなどと通信すれば、タッチパネル上でセンサの段取り替えができるため、センサの操作を覚える必要もなく、ミスも低減できます。(ティーチングミスの低減)



掲載ページ ④-2、④-4、④-17

デジタルレーザセンサ アンブ分離(検査)**塩ビパイプのOリング検出(LS-H21)**

パイプの内側にはめられるOリングをレーザセンサで検出し、目視検査を自動化します。黒ゴム製のOリングの表面には光沢があるため、斜めにセンサを取り付けます。



掲載ページ ④-20

超高速・高精度レーザ変位センサ(測定)**狭ピッチコネクタの足ピン浮き検出(HL-C2シリーズ)**

高分解能0.025μmと高速サンプリング100kHzにより、微小な足ピンのわずかな浮きも測定可能です。



掲載ページ ④-56